

**令和2年度「多忙化改善計画」について**  
**～子供たちに向き合い・心身共に元気な教員として～**

甲府市立相川小学校

「教職員が子供たちと向き合う時間」、「わかりやすい授業づくりのための教材研究時間」を確保して、私たちの本来の主業務が確実に実行できるように取り組んでいきます。  
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

**1 会議の効率化に取り組めます。**

- 職員会議をはじめとする校内会議の資料は、事前配付とし、事前に確認しておきます。
- 討議事項と連絡事項を明確に区別して、時間内に終了するようにします。
- 電子掲示板を活用して、報告・連絡などの周知事項の効率化を図ります。

**2 教職員の業務の仕方を指導し、改善を図ります。**

- 迅速に対応すべき業務については、一層のスピード感をもって取り組めます。
- 業務の軽重、優先順位を決めて、TO－DOリストを活用します。
- 新規導入された統合型校務支援システム、印刷機器を有効に活用します。

**3 出退勤時間の管理を行い、健康な心身で児童に向き合えるようにします。**

- 統合型校務支援システムによる出退勤時刻から毎月の勤務時間を把握します。
- 「子供たちに元気な笑顔で向き合う」ことを大切に、時間外勤務の縮減を図ります。

**4 学校行事の内容・方法について見直し、改善を図ります。**

- 子供の思いや目指す児童像を基準に、これまでの積み重ねで増えてしまっている学校行事について内容や方法の工夫を図り、状況によっては、廃止も視野に入れて見直します。

**5 学校内外の環境整備を行い、児童と教員にとってよりよい環境にします。**

- 子供たちの安心・安全は元より、「つかいやすさ」「わかりやすさ」を意識したユニバーサルデザインの考えに基づいた環境整備を行います。
- 教職員の働きやすさ、仕事のやりやすさを意識した職場の環境改善を図ります。

**6 多様なマンパワーを学校運営に生かしていきます。**

- 地域の教員OBの皆様、学生ボランティア様、保護者ボランティア様を募り、適材を適所をお願いする形で、児童の学習支援にあたっていただきます。
- 多様な人材に支援していただくことで、開かれた学校づくりを進め、併せて豊かな教育活動を展開していきます。